



都路

未来を創る
人間性豊かな 都路っ子の育成

令和3年1月29日 発行責任者 校長 安瀬 一正

地域とともに

都路小HP R3.1.28現在
訪問者 302,260人
アドレス [都路小](#) [検索](#)



※都路っ子の活動をほぼ毎日更新中！

令和3年1月は、校舎内の水道の一部が凍結するほどの寒波が襲来しました。コロナウィルス感染が拡大傾向にあり、福島県でも不要不急の外出を避けるなどより一層の感染予防が示されています。本校でも、楽しみにされていた保護者の皆様には申し訳なく思いながら授業参観を急遽中止とさせていただきます。

そのような中でも、学校教育は歩みを止めるわけにはいきません。相手との距離を保つ、手洗い、マスク着用など感染防止に努めながら、地域の方々と関わり合いながら学習を進めています。感染防止対策をしっかりと行った上で、ごく少人数での教室訪問や子どもたちから地域に出かける校外学習を行ってきました。



2年生に和太鼓指導



3年生 社会科見学



4年生 だんごさしつくり



4年生 郷土料理を学ぶ



5年生 朝の読み聞かせ（民話）

都路小学校は、地域の皆様とともに「学校を創る」「子どもを健全に育む」ことを大切にしています。今後も、様々なご支援をお願いいたします。

今後の予定

- 8日（月） 科学実験教室（5・6年）
- 11日（木） 建国記念の日
- 18日（木） 薬物乱用防止教室
- 23日（火） 天皇誕生日
- 25日（木） 鼓笛移杖式 6年生を送る会
- 27日（土） 授業参観日 PTA総会 懇談会 制服販売
なわとび大会 お弁当 → 3月1日（月）休業日



3・4年科学実験教室

冬の体力づくりその3

2月27日（土）のなわとび大会に向けて、子どもたちは短なわ、長なわの種目練習をしています。主に体育の時間、火曜日と木曜日のピョンピョンタイムで練習に取り組んでいます。中には、休み時間に自主的に練習し、汗だくになっている姿もありました。体力づくりだけでなく、くじけない心づくりにも効果を出しています。

先日のすずらん集会での練習は、最高記録が出た瞬間「やったあ！」「すごいね」などの声が聞こえてきました。息をきらしながら3分間、動き続けたにもかかわらず「目標までもう少し、もう一回やろう」と声をかけあい、練習を続ける姿もありました。

12月に練習をはじめたときは、タイミングをはかりながらなかなか入れなかった子どもたちが、今では間を空けずに次々となわに入っていくようになりました。

今回は、長なわのこれまでの最高記録と今後の目標記録を掲載します。また福島県で実施しているなわとびコンテストにも参加していますので、そのHPを紹介します。大会まであと少し、あきらめない都路っ子を見せたいと思います。

学年	最高記録(回)	目標記録(回)
1・2年	70	100
3年	243	250
4年	286	300
5年	345	340
6年	230	250

長なわとびコンテスト				
順位	人数	学年	学校	記録
1	9人以下	4年生	都路小	293
2		4年生	都路小	290
3		4年生	都路小	286
4		4年生	都路小	274

科学実験教室

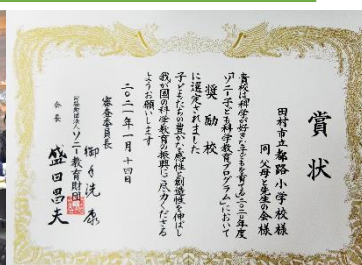
21日に福島大学村上教授をお招きし、3・4年科学実験教室を開催しました。理科の磁石と電気の学習を振り返りながら「静電気」を体験し、たくさんのことを学びました。アルミやスチール缶が静電気の風船を近づけると転がる様子を見て、「あれっ????? 磁石はアルミにつかないよね?」「鉄だけだよね??」



と、学習したことを忘れずに生かしながらかし合ふ様子から、学ばう都路っ子のすばらしい姿が見られました。このような活動が、科学教育コンテストにも生きています。

教職員研究への高い評価

都路小学校は、指導力向上を目指して日々研修に励んでいます。その活動や成果を外部に発信していますが、このたび高い評価をいただきました。皆様のご支援に感謝申し上げます。



○ソニー子ども科学教育プログラム 奨励校 (2年連続受賞)

○田村地区教職員研究物展 「特選」

都路小共同研究「小規模校のよさを生かし 問いを協働で追究する喜びに満ちた授業」

この他、本校若手教員が全員個人研究を出品し、4名が若手の研究奨励部門で「特選」をいただきました。田村地区内でも「都路小すごいぞ!」と話題にいただきました。